

2023年10月19日
NTTコミュニケーションズ株式会社
株式会社NTTコノキュー
カルチャ・コンビニエンス・クラブ株式会社

NTT Com とコノキュー、VTuber とのコラボイベントを SHIBUYA TSUTAYA で開催 ～等身大の“推しVTuber”との記念撮影やリアルタイムライブで新スタイルの“推し活”体験～

NTTコミュニケーションズ株式会社（以下 NTT Com）と株式会社NTT QONOQ（以下 コノキュー）は、カルチャ・コンビニエンス・クラブ株式会社（以下 CCC）が運営する SHIBUYA TSUTAYA にて、VTuber とコラボレーションした新スタイルの“推し活”体験を提供するイベント「V-Stage SHIBUYA TSUTAYA」（以下 本イベント）を2023年10月24日～30日まで開催します。

本イベントでは、等身大の“推しVTuber”との記念撮影や、リアルタイムライブなどを開催し、これまで、スマホ上の配信プラットフォームでのみ実施していたVTuberの“推し活”を、リアル店舗である SHIBUYA TSUTAYA へ持ち出し、これまでにない“推し活”体験をお楽しみいただけます。



■ イベント特設のランディングページはこちら：

https://vstage-event.com/?utm_source=web&utm_medium=Q_pr&utm_campaign=23

1. 本イベントの特長と概要

バーチャルなキャラクターとリアルな場所で繋がることをテーマに、通常の配信では体験できない“推しVTuber”とのリアルタイムなコミュニケーションや生歌、各VTuberのテーマカラーのサイリウムによる応援投票など、新スタイルの推し活を体験いただけます。

(1) 登場するVTuberのご紹介

			
名前： 松永依織	名前：朝倉杏子	名前： 恋乃夜まい	名前： 咲夜あずさ
担当カラー：ホワイト	担当カラー：レッド	担当カラー：パープル	担当カラー：イエロー
事務所：RIOT MUSIC	事務所：RIOT MUSIC	事務所：めるれっと	事務所：めるれっと

			
名前：常磐カナメ	名前：暁月クララ	名前：香鳴ハノン	名前： 乙姫つづり
担当カラー： ライトグリーン	担当カラー： オレンジ	担当カラー： ビビットピンク	担当カラー： ペパーミントグリーン
事務所：Palette Project	事務所：Palette Project	事務所：Palette Project	事務所：Pictoria

(2) 開催期間

2023年10月24日～30日 10:00～22:00

(3) 開催場所

SHIBUYA TSUTAYA (東京都渋谷区宇田川町 21-6) B2F・B1F・1F・2F・6F・8F

2. イベントの詳細

(1) リアルタイムライブイベントを開催

10月28日、29日の2日間限定で、コノキューが保有・運営する、XRライブシステム「Matrix Stream」※1とXRスタジオ※2を活用し、SHIBUYA TSUTAYAへリアルタイムライブを配信します。ライブイベントでは各VTuberとのクロストークや生歌をお楽しみいただけます。また、SHIBUYA TSUTAYAでのライブイベントの様子はYouTubeでも配信します。生歌のセットリストは当日発表予定です。

配信先：シブツタ Channel <https://www.youtube.com/channel/UCtgnbczWYr4b8Q28z4euXA>

◆リアルタイムライブ配信のスケジュール

10月28日

12:00- リアルタイムトークライブ&音楽ライブ

16:00- リアルタイムトークライブ&音楽ライブ

10月29日

12:00- リアルタイムトークライブ&音楽ライブ

16:00- リアルタイムトークライブ&音楽ライブ

* SHIBUYA TSUTAYAでのリアルタイムライブへの参加の際は、チケットの事前予約を推奨します。予約先については以下のサイトをご覧ください。

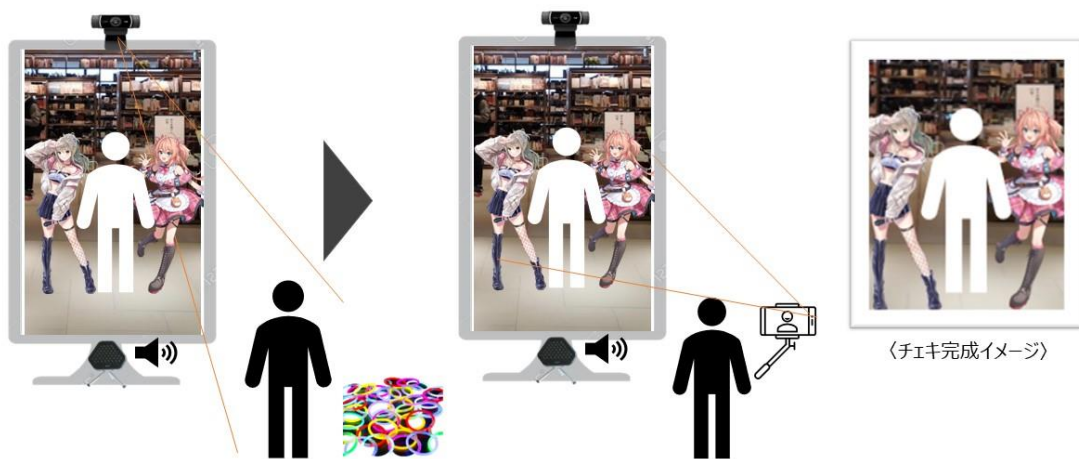
リンク：<https://eventmanager-plus.jp/get/d77c61096ed93fcc5c5274a373a9e31e80f4ee32f9ffe6449dae0c103cae6bed>



<リアルタイムライブ イメージ図>

(2) “推しVTuber”とのチェキ記念撮影体験

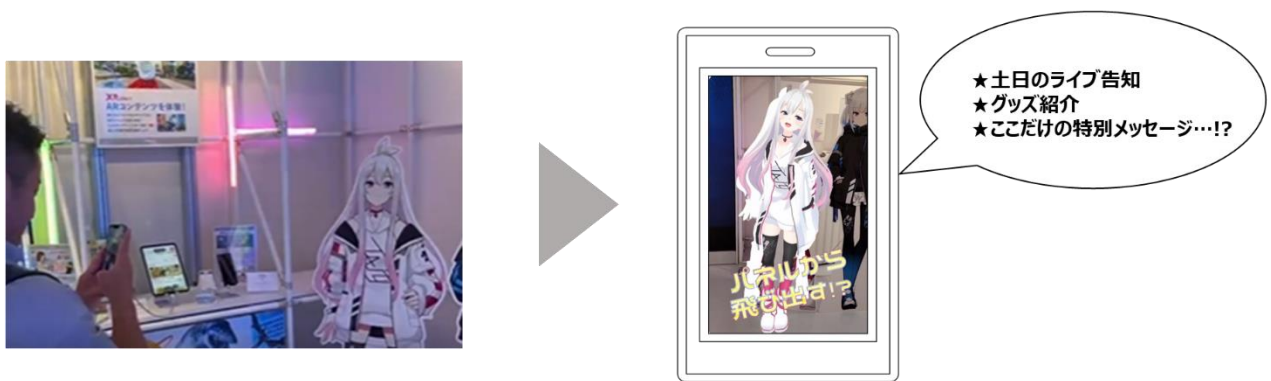
SHIBUYA TSUTAYA 1F に設置された 4 台のモニターの前で、“推しVTuber”との記念撮影をお楽しみいただけます。モニターには店舗内の映像が投影されており、自身の姿が鏡のように映ります。そこに“推しVTuber”が映り込むことで、あたかも同じ空間にいるような体験ができ、一緒にチェキの撮影が可能です。



<チェキ記念撮影体験 イメージ図>

(3) AR アプリを活用した“推しVTuber”を身近に感じる体験

B2F・B1F・2F・6F の計 4 フロアに設置された特設パネルをコノキューのサービスである新感覚街あそびアプリ「XR City」※3 を使って読み取ることで、イベントに参加している 8 名の VTuber がスマホ越しに飛び出し、週末のイベントに関する告知や SHIBUYA TSUTAYA B2F で販売しているグッズの紹介をお楽しみいただけます。さらに、目の前に現れた“推しVTuber”を写真やビデオで撮影し、SNS に投稿することもできます。



STEP1 自身のスマホをARパネルにかざしてください

STEP2 推しが飛び出して話しかけてくれます！

<AR アプリを活用した“推しVTuber”を身近に感じる体験 イメージ図>

下記 URL より「XR City」アプリをダウンロードのうえご体験ください。

アプリダウンロード URL : <https://app.adjust.com/14tgjt9j> (Android・iOS 共通)



(4) 推し活グッズ販売

本イベントでは、期間限定で主に以下の3種類のグッズを販売します。

① イベント体験物販

8名のVTuberが自身の色にちなんだサイリウムを販売します。このサイリウムはイベント期間中にさまざまな体験と交換できます。

(A) チェキ撮影：1回3本



SHIBUYA TSUTAYA 1F に設置された4台のモニターの前で“推しVTuber”と並んでチェキ撮影ができます。

(B) 応援投票：1本～

SHIBUYA TSUTAYA 1F に設置された各VTuberの5台のモニターの前およびSHIBUYA TSUTAYA8F^{※4} に設置された透明な箱に、購入したサイリウムを投入することで、“推しVTuber”の応援投票ができます。

② イベント限定グッズ販売

本イベント用に特別制作した限定グッズをご購入いただけます。

	
ポストカード	「V-Stage シブツタ」缶バッチコレクション 8種 (ブラインド)
金額:300円(税込)	金額:600円(税込)

③ VTuber オリジナルグッズ

本イベントに出演するVTuberのオリジナルグッズを、ご購入いただけます。

3. 今後について

NTT Com は、本イベントでのお客さまの声をもとに、XR技術やVTuberなどのキャラクターを活用

し、デジタルとリアルをつなぐ新たな顧客体験を提供していきます。コノキューは、今後もさまざまなバーチャルアーティストが活躍できる魅力的な XR ライブの実現をめざします。

- ※1 「Matrix Stream」とは、コノキューが提供する、高品質なバーチャルライブ演出を実現するためのシステムです。ロケーションベースから配信・更に VR 配信までバーチャルライブのすべてをひとつのシステムで実現することができます。
- ※2 「XR スタジオ」とは、コノキューが保有するバーチャルライブのためのスタジオです。
- ※3 「XR City」とは、コノキューが提供する新感覚街あそび AR アプリケーションで、スマートフォン・タブレット上で AR コンテンツを体験することができます。街中やご自宅で、「XR City」をダウンロードした端末をかざすと、リアルとデジタルが融合した「便利・おトク・楽しさ」を AR で体験いただけます。
- ※4 SHIBUYA TSUTAYA 8F への設置は、10月28日、29日の2日間のみです。

■ 本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

NTT コミュニケーションズ株式会社

ビジネスソリューション本部

第四ビジネスソリューション部

V-Stage@ntt.com

株式会社 NTT コノキュー

マーケティング部門・サービスマネジメント

xr_live@ml.nttqonoq.com

カルチャア・コンビニエンス・クラブ株式会社

広報室

TEL : 03-6800-4764

Matrix Stream 概要

1. システム概要

本システムは、XR スタジオのモーションキャプチャなど、演者のデータをリアルタイムにバーチャル空間上のキャラクターの動きとして生成し、XR による音楽ライブや番組などを、リアル会場のスクリーンへの配信、VR 配信、スマートフォンなどに向けたオンライン配信 など、リアルタイムに配信することが可能です。



2. 特徴

(1) 国内・海外問わず、複数の配信形態で同時に配信可能

リアル会場やオンライン配信などに加えて、視聴者自らがバーチャル会場にアバターとして参加してバーチャルキャラクターと同じ空間でライブを体験したり、番組を観覧したりすることが可能です。



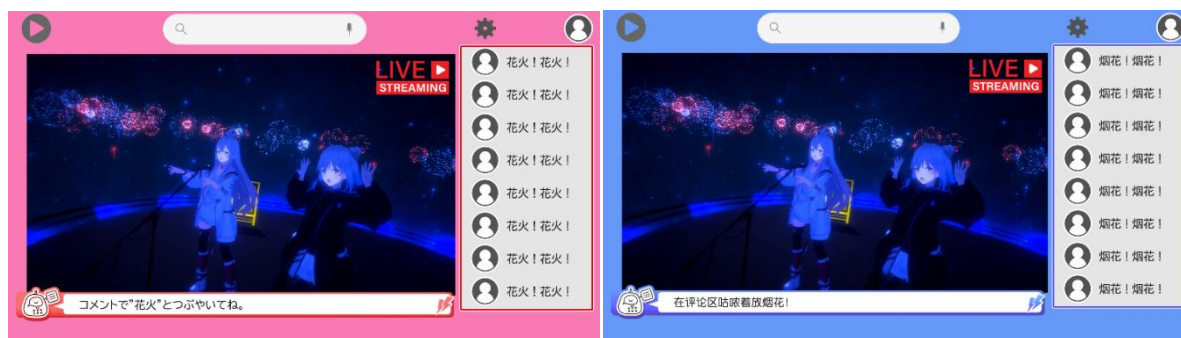
(2) 独自シェーダーで、リアルタイム性と高クオリティーを両立したバーチャルライブを実現

バーチャルキャラクターや空間を魅力的に表現し、よりエモーショナルなライブを実現するために、表現力と同時にリアルタイム性を追求した独自のシェーダー（プログラム）を導入しています。



(3) 配信サイト独自の機能との連携により、インタラクティブな演出が可能

配信サイトの「コメント」や「投げ銭」などの機能と連携することで、バーチャル空間の演出をインタラクティブに行えます。例えば、日本と中国の動画配信サイトにバーチャルライブを同時生配信してそれぞれの言語で応援コメントを入れると、リアルタイムに花火が打ち上がるなど、さまざまな国の人が参加しながらライブを楽しむことが可能です。また演出表現は、コンテンツの世界観に合わせて柔軟な対応が可能です



(4) ライブオペレーションの省力化

一般的な XR ライブシステムでは、利用するシステムごとにセットアップを行いキャラクターモデルを修正・調整する必要がある場合もあります。本システムでは自社・他社を問わず、バーチャルキャラクターモデル導入におけるデータ構造を最適化するツールを開発し、従来は手動で行われていたアバターモデル形式からの変換を自動化します。



また、ライブ本番でのオペレーションにおいても、ライブ進行の自動化や、カメラワーク、ライティングにおけるオペレーションの省力化を図り、ライブ運営においてオペレーションコストの効率化を図ります。

* 「Matrix Stream」は、株式会社 NTT コノキューの登録商標です。